

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平6-52341

(43)公開日 平成6年(1994)7月15日

(51)Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 2 H 9/02		D 9059-5G		
H 0 5 B 39/02		8715-3K		

審査請求 有 (全 3 頁)

(21)出願番号 実願平5-23430  
特願昭61-27513の変更  
(22)出願日 昭和61年(1986)2月10日

(71)出願人 000251141  
林原 健  
岡山県岡山市東古松4丁目9番8号  
(72)考案者 政木 和三  
大阪府吹田市藤白台4丁目7番3号

(54)【考案の名称】 照明装置

(57)【要約】

【目的】 周囲温度が大幅に変わっても制御整流素子が安定に動作して確実に突入電流を制限でき、万一、点燈中に白熱電球のフィラメントが断線してアーク放電が発生しても、これを速やかに消弧できる照明装置を提供する。

【構成】 本質的に、整流器と平滑手段を含んでなる整流回路と、その整流回路の直流側に白熱電球を介して接続される突入電流制限抵抗と、前記整流回路の交流側に介挿され、フィラメント断線時に起こることあるアーク放電電流を制限するための抵抗性素子と、前記突入電流制限抵抗に対して並列接続された主電路を有する主制御整流素子と、その主制御整流素子のゲートに接続された主電路を有し、主制御整流素子より小さい電流で導通可能な補助制御整流素子と、その補助制御整流素子のゲートに接続された出力端を有し、電源投入から一定時間が経過した後、補助制御整流素子を導通する遅延回路とにより照明装置を構成する。

